

V 地球温暖化対策

1 地球温暖化対策実行計画の進ちょく状況

本市では、平成 19 年 5 月に市庁舎や小中学校、公民館等の指定管理を除く本市の公共施設を対象とした「佐伯市地球温暖化対策実行計画」を策定しました。計画期間は平成 19 年度～23 年度までの 5 年間で、省エネルギー対策、省資源対策を行い温室効果ガスの排出の抑制等を図り、地球温暖化対策の推進を図ることを目的としています。

2 佐伯市地球温暖化対策実行計画の平成 21 年度取組結果（一覧表）

項目	二酸化炭素換算排出量 増減率 (%)		二酸化炭素換算排出量 (t)	
	目標 (平成 23 年度)	取組結果 (平成 21 年度)	基準年度 (平成 18 年度)	取組結果 (平成 21 年度)
合計 (全体)	-5.6	-21.3	34,655	27,287

□温暖化ってほんとうに起きているの？

地球温暖化とは、熱を吸収する性質がある温室効果ガスが増えすぎて、地球上の熱が余分に蓄えられ地球全体の温度が上昇することです。温室効果ガスの代表的なものに二酸化炭素があります。この二酸化炭素の排出量を減らすことにより、地球温暖化を防ぐことができます。

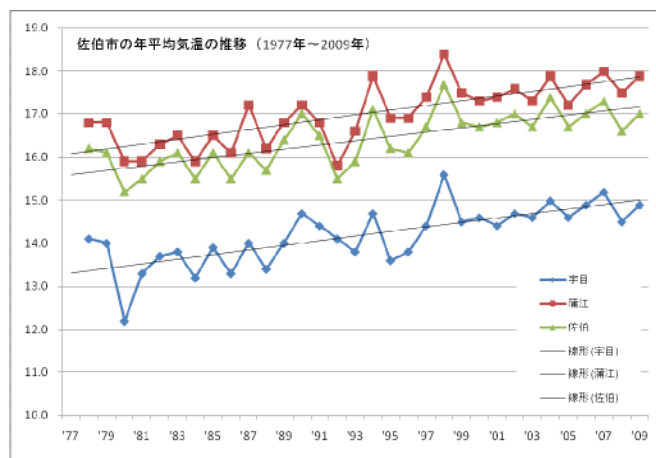
政府レベルで地球温暖化問題を検討する場である、気候変動に関する政府間パネル (IPCC) が 2007 年に取りまとめた報告書によると、世界全体の平均気温は 2005 年までの 100 年間で 0.74 度上昇し、平均海面水位も 20 世紀中に 17cm 上昇しています。また、21 世紀末の世界平均地上気温は、約 4 度 (2.4～6.4 度) 上昇し、海面水位も 26～59cm 上昇するとされています。

右のグラフは 2009 年までの約 30 年間の佐伯市の平均気温の推移を表したものです。山間部、平野部、海岸部とも平均気温がそれぞれ 1.5℃程度上昇しています。

これからは地球の温暖化を防ぐための私たちの行動がますます重要になってきます。

資料：気象庁 HP 気象統計情報

※1978 年は、1,2 月データがないため割愛



3 各項目の平成 21 年度活動結果

温室効果ガスの活動区分ごとの二酸化炭素換算排出量

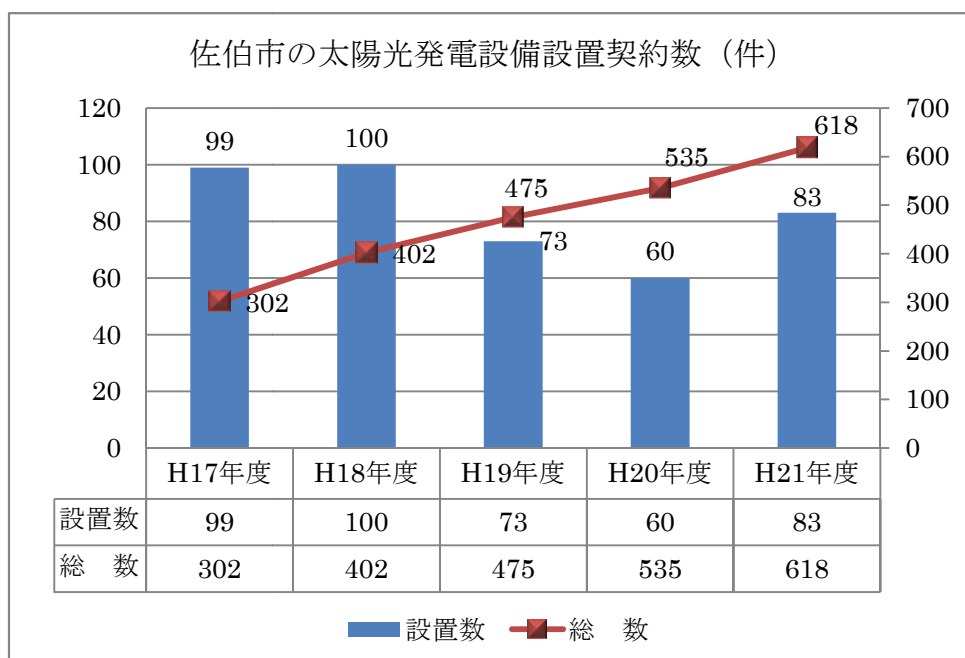
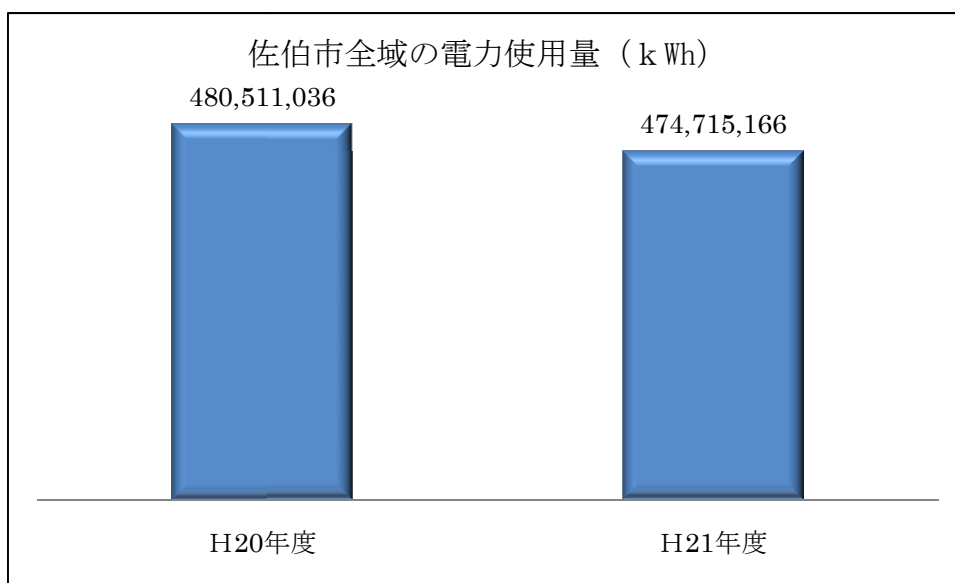
活動区分		活 動 量			二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)	割合 (%)	基準 年度比
			単位	基準年度比 (平成18年度比)			
ガソリン	平成 18 年度	197,079			457,550	1.3%	
	平成 21 年度	199,588	L	101.3%	463,376	1.7%	101.3%
灯 油	平成 18 年度	405,500			1,009,486	2.9%	
	平成 21 年度	338,272	L	83.4%	842,123	3.1%	83.4%
軽 油	平成 18 年度	123,820			320,071	0.9%	
	平成 21 年度	63,049	L	50.9%	162,979	0.6%	50.9%
A重油	平成 18 年度	74,432			201,683	0.6%	
	平成 21 年度	91,626	L	123.1%	248,274	0.9%	123.1%
液化石油ガス (LPG)	平成 18 年度	38,364			230,096	0.7%	
	平成 21 年度	44,626	m3	116.3%	267,659	1.0%	116.3%
電気使用量 (一般電気事業者)	平成 18 年度	21,928,429			8,201,232	23.7%	
	平成 21 年度	25,058,298	kwh	114.3%	9,371,803	34.5%	114.3%
自動車の 走行量 計	平成 18 年度	3,393,948			27,753	0.1%	
	平成 21 年度	2,935,587	km	86.5%	23,328	0.1%	84.1%
船舶の航行 に用いた 軽油使用量	平成 18 年度	145			4,031	0.0%	
	平成 21 年度	145	kL	100.0%	4,032	0.0%	100.0%
一般廃棄物 焼却量 (全量)	平成 18 年度	27,678			499,901	1.4%	
	平成 21 年度	26,175	t	94.6%	471,940	1.7%	94.4%
一般廃棄物 焼却量 (廃プラスチック量)	平成 18 年度	6,122			16,497,481	47.6%	
	平成 21 年度	3,901	t	63.7%	10,512,656	38.5%	63.7%
生活排水 処理量	平成 18 年度	3,073,677			209,256	0.6%	
	平成 21 年度	2,532,394	m3	82.4%	172,405	0.6%	82.4%
し尿処理量 (し尿処理施設)	平成 18 年度	34,877			37,887	0.1%	
	平成 21 年度	34,950	m3	100.2%	37,966	0.1%	100.2%
コークス	平成 18 年度	2,195,639			6,958,683	20.1%	
	平成 21 年度	1,485,610	kg	67.7%	4,708,373	17.3%	67.7%
合 計	平成 18 年度				34,655,111		
	平成 21 年度				27,286,915		78.7%

※ 基準年度（平成 18 年度）の温室効果ガス排出量は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」で定められた排出係数及び単位発熱量を使用し、「地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地方公共団体の事務及び事業に係る実行計画策定マニュアル及び温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン（平成 19 年 3 月改訂）」に基づいて再計算した数値となっています。

※ 数値は、四捨五入して表示しているため、合計値が一致しない場合があります。

4 電力使用量

本市の電力使用量は、2年分のデータのみの集計ではありますが、使用量に大きな差はないようです。太陽光発電設備設置契約台数は、平均約80台/年の増加となっています。今後、太陽光発電装置の契約者の増加や、省エネルギー家電の導入数が増加することにより、電力使用量の抑制が期待されます。



資料：九州電力株式会社佐伯営業所

5 エコエネルギー導入状況（H22. 3月末現在）

【太陽光発電】（住宅用太陽光発電を除く）

設置個所	設備規模(kW)	設置者	設置年度
佐伯市立松浦小学校	40 kW	佐伯市	H14 年度
佐伯福音キリスト教会	12.02 kW	宗団法人 日本ホーリネス教団	H16 年度
さわやか佐伯	3 kW	NPO 法人 さわやか佐伯	H16 年度
ぶんご銘醸	20 kW	ぶんご銘醸(株)	H19 年度
大分県立佐伯鶴岡高等学校	29 kW	大分県	H21 年度

【ハイブリッド街路灯】

設置個所	設備規模(kW)		設置者	設置年月
マリンカルチャーセンター	1 基	風力発電 300W (12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H16.2
大分県立佐伯高等技術専門校	1 基	風力発電 62W (5.5m) 太陽光発電 108W	大分県	H19.2

【ソーラー照明灯】

設置個所	設備規模(kW)		設置者	設置年月
大分県佐伯総合庁舎	1 基(スフィア)	0.02 kW	大分県	H20.3

【廃棄物発電】

設置個所	設備規模(kW)		設置者	設置年月
エコセンター番匠	1,600 kW(工場内消費)		佐伯市	H15.3

【バイオマスエネルギー(木屑焚ボイラー)】

設置個所	規模	設置者	設置年月
佐伯広域森林組合	5,000 kg/h	佐伯広域森林組合	H21.3

【バイオマスエネルギー(BDF 製造装置)】

設置個所	規模	設置者	設置年月
おおいた菜の花エコ・プロジェクト (佐伯モデル)	1000 BDF 製造/1 バッチ	佐伯市	H18.2

【クリーンエネルギー自動車】(公用車)

設置個所	規模等(台)	設置者	設置年月
佐伯市役所	ハイブリッド車3台	佐伯市	H13.9

資料：大分県工業振興課